

2015 年度 第 1 回 理事会報告

開催日時：2015 年 5 月 30 日（土） 18：00 ～ 20：30

開催場所：株式会社国際文献社 高田馬場会議室（東京都新宿区高田馬場 4-4-19）

I. 会長挨拶

岩田会長より挨拶があった。

II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

岩崎晋也総務担当理事より、岩田正美会長が議長となり、出席理事を確認し、「定款第 43 条」に規定されている要件を充足したので「2015 年度第 1 回理事会」を開催するとの宣言があった。

なお、定款第 47 条に則り、岩田正美会長、小林良二監事、副田あけみ副会長を議事録署名人として選出した。

III. 審議事項

第 1 号議案 入会審査について

総務担当岩崎理事より回覧資料に基づき説明がなされた。審議の結果、申込者 72 名全員の 2015 年度入会が満場一致で承認された。

第 2 号議案 2015 年度定時社員総会 議案および進行確認について

総務担当岩崎理事より資料に基づき説明がなされた。

代議員の出欠状況および委任状の提出状況を確認し、総会開催の定足数に達していることが報告された。決算報告の概要について財務担当秋元理事より説明がなされ、監査報告については、小林良二監事にご担当いただく予定であるとの説明があった。

第 3 号議案 監査報告の結果について

小林良二監事より資料に基づき説明がなされた。今回の 2014 年度期末監査より公認会計士の陪席を依頼した件についての報告があった。

第 4 号議案 秋季大会契約書について

総務担当岩崎理事より、秋季大会の業務委託契約についての説明がなされ、前年度と同内容で契約を行うことが承認された。理事会終了後に契約締結を行う旨が確認された。

第 5 号議案 選挙スケジュールについて

総務担当岩崎理事より、配布資料をもとに代議員選挙及び役員選挙のスケジュールについて説明があった。6 月に web 選挙システムのデモを行う予定であることが報告された。また、選挙管理委員について、次回理事会にて承認をいただく予定であることが報告された。

第 6 号議案 広報委員会よりロゴマークについて

広報担当湯澤理事より説明があった。応募作品全 30 点をカラーで印刷した資料およびモノクロで印刷した資料を回覧した。学会側の要望・イメージをより具体的に明記し、再公募することとなった。

第 7 号議案 高校生向け PR 用パンフレット作成について

広報担当湯澤理事より、日本学術会議社会学委員会社会福祉学分野の参照基準をもとに、高校生向けパンフレットを作成する案があり、次回理事会で原案を示す予定であるとの説明があった。

第 8 号議案 研究倫理指針および規程について

研究倫理担当小澤理事より研究倫理指針の改訂案について説明がなされた。

現行のものよりシンプルな指針を策定し、詳細に関しては Q&A のようなガイドラインを作成するのがよいとの意見が出たが、今年度は、研究倫理委員会より提示された改定案をさらに整理した指針を策定することが確認された。

第 9 号議案 地域ブロックにおける会計業務の負担軽減について

財務担当秋元理事より説明があった。地域ブロックの会計業務の負担を軽減するための提案がなされ、各地域ブロック担当理事が、それぞれの地域で会計担当者と検討することとなった。

また、講師等への謝金の支払いについて、本部会計で源泉徴収税と一括して支払うこととなった。

第 10 号議案 その他

なし。

IV. 報告事項

1. 2014 年度退会者および 2015.4.1 以降の退会者について

総務担当岩崎理事より報告があった。2014 年度退会者の内訳および、2015 年 04 月 01 日以降の退会者について配布資料を基に確認した。

2. 大会運営委員会からの報告

研究担当山縣理事より資料に基づき報告があった。第 63 回秋季大会の準備は順調に進んでいるとの報告がなされた。

フォーラムの日程は 3 月 6 日(日)大阪人間科学大学にて、関西ブロックとの共催で行うことが決定した。31 日の 2015 年度定時社員総会でも周知することが確認された。

また、2016 年度秋季大会は、佛教大学にて 9 月の第 2 週か第 3 週の週末で検討しているとの報告がなされた。

3. 機関誌編集委員会からの報告

編集担当柴田理事より報告があった。英文誌は 5 月 26 日に HP 上で公開されたことが報告された。

また、学会機関誌『社会福祉学』56巻1号が近日中に発刊される予定であるとの報告がなされた。
査読委員について追加承認依頼があり、満場一致で承認された。

4. 国際学術交流促進委員会からの報告

国際学術交流促進委員会担当松端理事より資料に基づき報告があった。

2015年7月に北京にて開催される第7回中国社会学会社会福祉研究専門委員会年次大会に、学会より岩田会長と、通訳を兼ねて包委員を派遣することが報告された。また、2015年10月に開催される韓国社会福祉学会秋季学術大会へ派遣するシンポジストの要請がきているため、委員会に推薦する予定であるとの報告がなされた。

5. 広報委員会からの報告

広報担当湯澤理事より報告があった。6月末に発行予定の学会ニュース69号について、執筆者へ依頼の確認がなされた。

6. 地方ブロックからの報告

各地域ブロック担当理事よりそれぞれ報告があった。

7. その他（J-STAGE、後援依頼申請など）

1) J-STAGE

総務担当岩崎理事より報告がなされた。配布資料に基づき、8月1日に利用申し込み受付が開始されることが確認された。

2) 大阪府立大型児童館ビッグバン指定管理者選定委員会 委員候補者の推薦について
総務担当岩崎理事より配布資料に基づき報告があった。

3) 後援依頼申請

総務担当岩崎理事より配布資料に基づき報告があった。昨年度の実績を基に承認したことが申し添えられた。

議長は、議事終了を告げ、20時30分に理事会を解散した。

以上